

会 議 記 録

会議名称	第7回忠類地域住民会議
開催日時	令和元年12月2日（月）13:30～15:15
開催場所	忠類総合支所2階小会議室
出席者	委員長、委員15名中出席者11名、事務局5名
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長あいさつ 3 内容 <ol style="list-style-type: none"> (1)報告 地域学の取組みについて (2)議案 第7期忠類地域住民会議の提言について 4 閉会
会議概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長あいさつ 3 内容 <ol style="list-style-type: none"> (1)報告 地域学の取組みについて 事務局より、今後本格的に進めていくにあたり、現在募集している地域おこし協力隊（1名）については、地域学の実務的な部分を担ってもらってはどうかと提案した。 → 了承 (2)議案 第7期忠類地域住民会議の提言について <ul style="list-style-type: none"> ○ 第1～6期までの提言に対する進捗状況について 第1期から第5期までの提言に対する「□一部実施」「△検討中」「×不可能」の項目及び第6期の提言に対する対応状況について各担当課から説明した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口が少なくなっている中、公営住宅を増やさなくても良いのでは思っていたが、町外から来る若い方などへの対策として戸数を確保することは意義がある。 ・ 公営住宅の入居基準について、町としても国に要件の緩和を促すべきではないか。 ・ 空き家の情報の収集や発信について、町はもっと積極的に取り組んでほしい。 ・ 地域おこし協力隊の活動を広く知ってもらうために、活動報告や意見交換の場があると良い。 ○ 第7期提言書（素案）について <ul style="list-style-type: none"> ・ 素案では、「ナウマン公園に多目的トイレの早期設置を」「地域学の取組みに対する支援を」「コミュニティスクールの進め方について」の3点について記載しているが、外部からの居住者を受け入れるための住宅施策として「公営住宅の弾力的な運用」「空き家情報の周知」等を追加した方が良い。 次回会議にて引き続き意見を出し合う。 4 閉会